

# しょう 省エネすごろくをつく

エヌピーオーほうじんちぎゅうかんぎょうしみんかいぎ  
NPO法人地球環境市民会議

## すごろくの作り方

1. 「省エネすごろく」の用紙の赤い枠  に省エネ行動10個を書きます。省エネ行動には、良い行動の時は、そこに止まると「○つ進む」となり、良くない行動の時は、そこに止まると「○つ戻る」となっています。選んだ行動をどこに書くか考えましょう。

2. サイコロとコマをつくれます。

サイコロは別紙のサイコロの展開図を切り取って作りましょう。  
コマはペットボトルのキャップを利用しましょう。

3. 学年・組、名前を書きましょう。

4. コマの  の部分は、中に絵をかいてみましょう。

\*「省エネすごろく」のサイズはA3です。

サイコロは少し厚い紙で印刷してください。自宅にサイコロがあればそれを利用してください。

## すごろくの遊び方

1. 「省エネすごろく」、サイコロ、コマ(ペットボトルのふた)を用意します。

2. じゃんけんで、サイコロをふる順番を決めましょう。コマはスタートのところに置きます。

3. サイコロをふって、出た目の数だけコマを進めます。止まったところが省エネ行動が書かれていたら、書かれた内容を読んで、その指示(「○つ進む」か「○つ戻る」)のとおりコマを動かします。

4. 「1回休み」に止まった時は、サイコロをふるのを1回休みます。

5. 早くゴールに入った人が勝ちです。

6. 省エネ行動を書いている用紙には、それぞれの省エネ行動の効果など説明を書いています。読んでみましょう。

●地球の気温は上昇しています。この気温の上昇を「地球温暖化」と言います。「地球温暖化」の原因の一つは「二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)」や「メタン」などの「温室効果ガス」と呼ばれるガスが空気中にどんどん増えていくためです。この温室効果ガスが増え続けると、気温もさらに上昇します。温暖化が進むと、気温だけでなく、海面が上昇したり、大型の台風や豪雨が増加したりして、大きな被害を及ぼします。

## 地球温暖化とは

石油や石炭、天然ガスを燃やして電気をつくったり、自動車や飛行機を動かしたりすると、二酸化炭素やメタンなどの“温室効果ガス”が空気中にどんどん増えていくんだ。この温室効果ガスが増えすぎると、太陽からの熱が宇宙に逃げずに地球の表面にどんどんたまってしまうので地球の気温を上昇させてしまうんだ。これを地球温暖化というんだよ。



昔は、温室効果ガスが適量だったので、宇宙に余分な熱が放出されていました。



今は、温室効果ガスが増えすぎたため、宇宙への熱の放出が少なく、余分な熱が残ってしまいます。

- 温暖化を防ぐには、「二酸化炭素」や「メタン」などの「温室効果ガス」の増加をとめることが必要です。
- お家で「二酸化炭素」を多く出しているのは、電気が半分くらいで、次に多いのが自動車です。日本では石炭や天然ガスを燃やして電気を作っている割合が多いためです。自動車はガソリンで走っているためです。
- 毎日の生活の中で使っているエネルギーをムダなく、上手に使うことを「省エネルギー(省エネ)」といいます。電気や自動車の利用を減らすなど、毎日の身の回りの生活を工夫(省エネ)してみませんか。
- そこで、楽しみながら省エネの行動について学習することができる「省エネすごろく」を作ってみましょう。

作成:NPO法人地球環境市民会議

〒540-0026 大阪市中央区区内本町 2-1-19-470

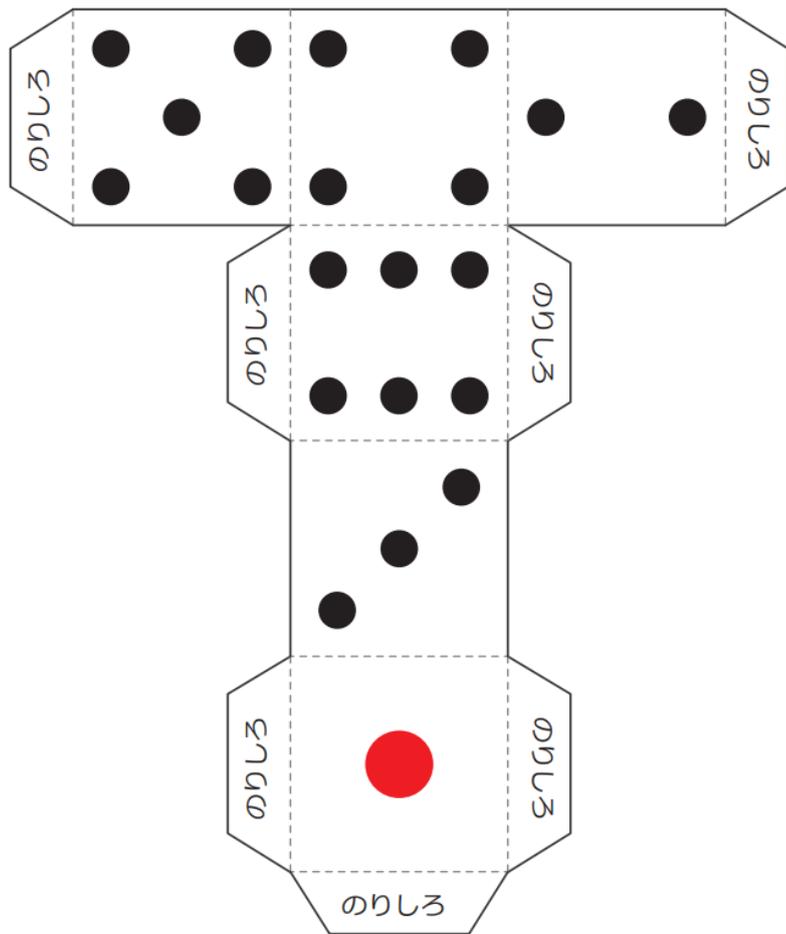
電話:06-6910-6301(平日 10:30-16:30) FAX:06-6910-6302

Mail:office@casa1988.or.jp (8月11日から15日はお休み)

下線の引いてある文章を「省エネすごろく」の用紙の赤い枠  に書きます。

- ① 冷蔵庫を開ける回数を少なくし、すぐ閉めた。1つ進む  
 冷蔵庫を開ける回数と時間を倍にしたときと比べると、年間で電気代が約440円の節約となります。
- ② テレビをつけたまま過ごした。2つ戻る  
 1日1時間32型液晶テレビを観る時間を減らした場合、年間で電気代が約450円の節約となります。
- ③ 冷房の温度を寒いくらいに下げて使った。3つ戻る  
 外の温度が31℃の時、設定温度を27℃から28℃にした場合、年間で電気代が約820円の節約となります（1日9時間利用）。
- ④ だれもない部屋の照明は消すようにした。2つ進む  
 54 W の白熱電球の点いている時間を1日1時間減らした場合、年間で電気代が約530円の節約となります。
- ⑤ シャワーを使う時間を短くした。3つ進む  
 45℃のお湯を流す時間を1分間短くすると、ガス代と水道代が年間で約3,300円の節約になります。
- ⑥ ごはんやおかずを残した。1つ戻る  
 食べられるのに捨てられる食品の重量は、1日当たり約130 g でお茶碗1杯分にあたります。
- ⑦ 水を出したまま歯磨きをした。2つ戻る  
 水道の蛇口からは1分間に12ℓです。歯磨きで、口をすすぐ時に必要な水の量は300ミリリットルといわれています。コップに水を入れて口をすすぎましょう。
- ⑧ 外出するときは、水筒を持ち歩いている。2つ進む  
 ペットボトルは一人当たり1年間で、約200本を買っています。そのうちの何本かはプラスチックごみとなって川や海に流れています。
- ⑨ ごみの分別をして、リサイクルに出している。1つ進む  
 ペットボトルは約90%がリサイクルされていますが、プラスチック全体のリサイクル率はまだ28%です。
- ⑩ トイレの水を何度も流した。1つ戻る  
 家庭で1人が1日に使うトイレの水の量は約45ℓだそうです。

# サイコロ



1. はさみとのりを用意します。
2. ———線にそってのはさみで切ります。
3. -----線を やまおり します。
4. のりしろにのりをぬります。
5. 組み立てます。

